

Copyright © 2012 Chime & Beeper

はじめに

オモイデ箱(OMOIDE BOX)は、あなたのiPhone/iPadに入っている写真を整理・発表するためのアプリです。各写真の詳細情報の閲覧、選択した複数の写真のアルバム作成(PDFファイル出力)や、スライドショーが行えます。写真は、あなたのiOSデバイスのフォトライブラリに収録されている画像を対象とします。

各写真の詳細情報の閲覧(これが標準モード)では、写真に記録されているEXIFなどの撮影データが確認できます。写真のダブルタップで、ズーム表示可能です。もちろん、Retinaディスプレイ対応です。

複数写真を扱うモードでは、スライドショーとアルバム作成のサ ブモードに切り替えが可能です。

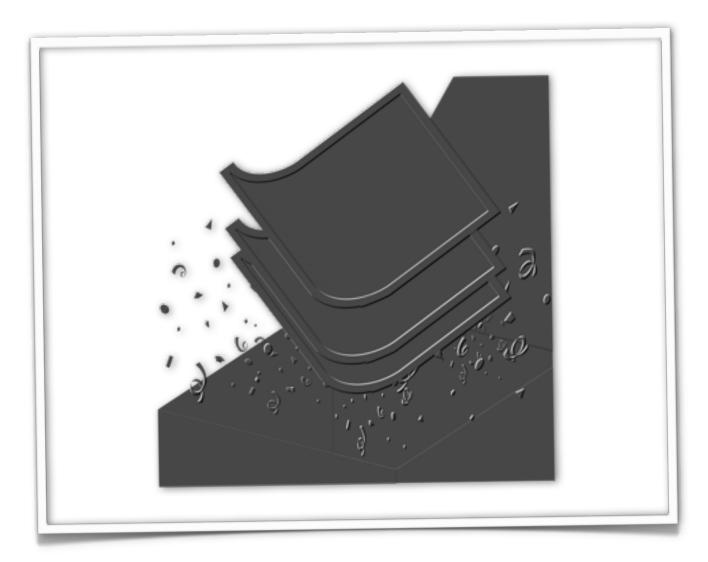
PDF出力では、1ページに1~3枚までの写真を配置したアルバムを作成できます。表紙を付けたり、撮影データを添えることもできます。写真に位置情報が記録されている場合、詳細番地を省いた地名を表示します。また、位置は固定ですが、本アプリのPDFビューアーで、各写真ごとに自由テキストを入力することも可能です。作成したPDFファイルは、iTunesで取り出せます。また、PDFを扱える他のアプリで開くことも可能です。

スライドショーは、外部ディスプレイへの出力に対応しているので、大人数相手に自分の思い出を語ることもできます。ディゾルブやスライドなどの切り替え効果も、もちろん利用可能です。

また、あらかじめ選択した写真を表示するスライドショーではなく、あなたが話しながら、話の流れ次第で次に表示する写真をその

場で選べるシナリオレスプレゼンテーション機能も搭載しています (シナリオレスプレゼンテーション機能は、外部ディスプレイへの 出力環境が必須)。

オモイデ箱が、あなたのオモイデ鑑賞や、オモイデ・プレゼン テーションに役立つことを願っています。

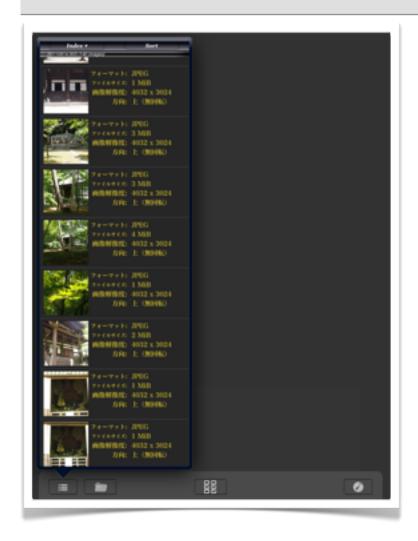


#### もくじ



メイン画面	1
ボタンパネル	2
写真リスト	4
詳細表示画面	6
写真アルバムリスト	8
写真アルバム閲覧・編集	10
スライドショー	13
<b>♦</b> AirPlayへの出力設定	16
シナリオレスプレゼンテーション	19
写真アルバム作成	21
アプリ情報	25

## メイン画面





左:iPad、上:iPhoneの起動時の 画面。リストから詳細情報を閲覧 する写真を選んだり、画面最下部 のボタンパネルのボタンで各機能 を呼び出すことができる。

起動時の画面。実際には、この画面が出るまでに、フォトライブラリの静止画像の基本情報を収集しています(約900枚の画像で、iPad 2では数秒)。

この画面が表示されたあとも、バックグラウンドでソート用の情報を収 集し続けます。ソート用のデータの収集が終わるまでは、写真リストの ソートは行えません。

以下、各ユーザーインターフェースの説明です。

## ボタンパネル



ボタンパネルは、本アプリの通常時、画面最下部に表示されています。ボタンパネルのボタンの無い場所、あるいは詳細画面の背景部分(ユーザーインターフェースパーツの無い部分)をタップすると、一時的にボタンパネルを隠すことができます。 隠れているボタンパネルを表示するには、背景部分をタップするか、ボタンパネルの代わりに現れる小さなタブをタップしてください。

各ボタンの機能は以下の通りです。



写真リストを表示させるためのボタン。iPhoneでは、写真リスト表示中はこのボタンは非表示です。写真をリストから選択し、詳細表示画面になると、画面の最下端にあるボタンパネルの左端に現れます。



オモイデ箱内に保存されている写真アルバム(PDFファイル)のリストを表示させるためのボタン。



複数選択モードに入るためのボタン。複数選択モードでは、スライドショーや写真アルバム(PDFファイル)の作成が行えます。複数選択モードに入る前に、写真選択リストでソート条件を変更しておくと、そのソート状態で複数選択モード内の写真選択リストもソートされます。



アプリ情報ボタン。バージョン情報の表示と、環境設定を提供し ます。

## 写真リスト



写真リストを表示した時の画面は、起動完了時の画面と同じです。iPhoneでは画面全域にわたってリストが表示されます。iPadでは、リスト表示ボタンからポップアッは、表示ボタンからポップトは、ファントは、中下にスクロール可能です。目的の写真がリスト上に見つかったら、それをタップするとで詳細表示画面に移動します。



Sort

インデックスボタンです。リストのインデックスパ ネルを表示します。

リストのソートパネルを表示します。本ボタンは、 全写真からソートに用いる情報を収集してからでなければ使用できません。



インデックスパネルです。実際の表示内容は使用状況によって異なります。基本は、セクション毎のインデックスですが、100枚以上の写真がセクションに含まれている場合、「…100」の様に100枚単位のサブインデックスも追加表示されます。パネルのサイズは固定ですが、インデックス+サブインデックスの数が多くてパネルの範囲におさまらない場合でもスクロールで表示可能です。

利用せずにパネルを閉じたい場合は、パネルの外側 をタップしてください。



ソートパネルです。現状、ソートに用いる事のできる情報は日付とカメラメーカー、カメラモデル(カメラ名)のみです。

利用せずにパネルを閉じたい場合は、パネルの外側 をタップしてください。



リストの中には、図の様な高電圧マーク(HIGH VOLTAGE SIGN)が右上端に表示されている写真があります。これは、その写真が位置情報を記録していることを意味します。位置情報は詳細表示画面で確認できます。

## 詳細表示画面



詳細表示画面では、画面上部に写真が、下部に情報が表示されます。情報表示部は上下にスクロール可能です。画面上部の写真部分をダブルタップすると、ズームモードでは、ダブルタップで縮小と拡大が切り替わります。また、ピンチ操作で拡大倍率を変更することもできます。

図はiPhoneのものですが、 iPadでは、画面が大きい分レイ アウトに余裕がでますが、機能 的には同じです。



ズームモードでは、写真右上に左図の様なクローズ ボタンが表示されます。このボタンをタップすること で、ズームモードを終了します。



詳細表示画面の位置情報にも、高電圧マーク(HIGH VOLTAGE SIGN)が表示されます。位置情報をタップすると、地名を表示し、該当位置の地図を表示します。



地図です。

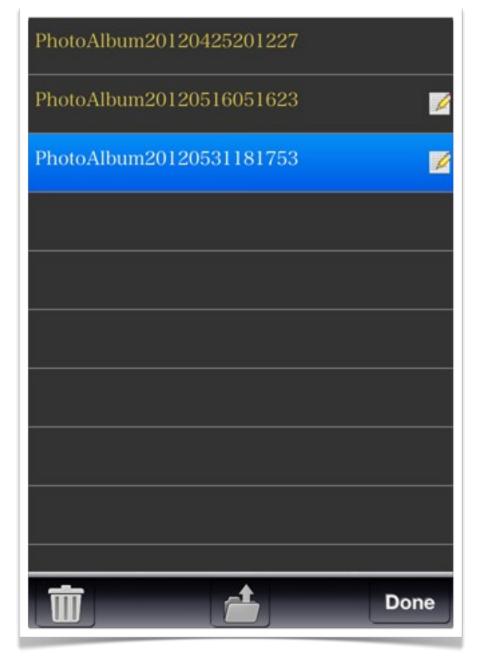
ダブルタップやピンチ、ドラッグなどの地図に対するiOS標準の操作が可能です。地図を閉じて詳細表示 画面に戻るには、Doneボタンをタップしてください。



地図パネルの右下(Doneボタンの右側)には、左図のアイコンの内のいずれかが表示されています。左側から順に、地図モード、衛星写真モード、混合モードを示します。画面上のアイコンをタップすることで、この順に表示が切り替わります。

(混合モードでタップすると、地図モードになります。)

## 写真アルバムリスト



写真アルバム作成機能(後述)で作成した写真アルバムを操作するためのリスト画面。リストからアルバムを選択し、下端のボタンで操作する。この画面を閉じるには、Doneボタンをタップしてください。



削除ボタンです。タップすると、選択しているアルバムを削除 できます。



オープンボタンです。タップすると、選択しているアルバムを オープンできます。



右端に左図のアイコンが表示されているアルバムは、アルバム 内の各写真に、自由文が入力できる位置固定メモ欄(ノート)が 存在することを示します。このアイコンが表示されていないアル バムに対しては、本アプリでは一切の編集ができません。

## 写真アルバム閲覧・編集

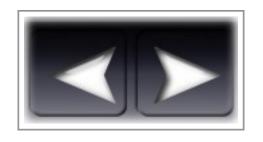


写真アルバムを閲覧する画面。写真アルバムリストのオープンボタンから呼び出せます。また、写真アルバムを作成した直後も、自動的にこの画面になります。閉じるにはDoneボタンをタップしてください。

図はiPhoneのものですが、 iPadでは、画面が大きい分レ イアウトに余裕があったの で、下部のボタンパネルに表 示中のページ番号が表示され ます。その他の機能は同じで す。

自由文が入力できる位置固 定メモ (ノート) 欄が設定さ れている写真アルバムを開い

た場合は、図の様に編集可能なエリアが表示されます。タップする事で編集パネルが 呼び出せます。



表示ページを切り替えるためのボタンです。



削除ボタンです。このボタンをタップすると、閲覧中の写真アルバムを削除して、閲覧画面を閉じます。



ノートを写真アルバムに合成した写真アルバムを 新たに作成します。元の写真アルバムは残ります。新 たに作成される写真アルバムの名称は、元の写真ア ルバムに規定の文字列を付加したものになります。 規定の文字列は、本アプリのアプリ情報画面で設定 できます。このボタンは、ノートを持った写真アル バムでだけ有効になります。



表示中の写真アルバムを、デバイス内のPDFを扱える別のアプリで開くためのボタンです。ボタンをタップすると、開くアプリを選択することができます。



ノートをタップすると表示される編集パネル。キーボードから文字が入力できる他、文字入力部の下のフォント名表示をタップすることで、描画に用いるフォント情報と色を設定するパネルが文字入力パネルの下に現れます。フォント設定と色は、ノート単位で設定可能です。

編集を終了するには、パネル上の (iPadでは「OK」) ボタンをタップして編集内容を確定させるか、 (iPadでは「Cancel」) ボタンをタップして編集内容を破棄してください。確定すると、確定内容は自動的に保存されます。



フォント情報を設定するパネル。本パネルエリアを表示した直後か、Fontタブを選択した時に表示されます。字形とサイズが設定できます。字形は文字入力パネルの入力済み文字列に仮反映されます。大きさは、編集を確定して、写真アルバムの閲覧に戻るまで確認できません(編集中のパネル上の文字列は常に同じ大きさで表示されます。)。パネルを閉じるには、Doneボタンをタップしてください。色設定を行いたい場合は、Colorタブをタップしてください。

※設定したフォントが使用できない環境で閲覧しようとした場合、望んだとおりの効果が得られない可能性もあります



文字色を設定するパネル。Colorタブを選択した時に表示されます。使用したい色を選択してください。色は文字入力パネルのフォント名左側にある色インジケーターに仮反映されます。パネルを閉じるには、Doneボタンをタップしてください。フォント設定を行いたい場合は、Fontタブをタップしてください。

### スライドショー

- 複数選択モード -



スライドショーの設定画面です。上側の写真リストでスライドショーに使う写真を選択し、「スタート(Start Slideshow)」ボタンでスライドショーを実行できます。外部ディスプレイを接続している場合は、外部ディスプレイにも出力されます。

AirPlayによる出力も可能ですが、ミラーリングが可能なiOSデバイスに限られます。 写真切り替え時の効果(トランジション)は、外部出力側が優先されます。外部出力が有効な場合は、内蔵ディスプレイでは切り替え効果が働きません。なお、iPhoneでのみ、「横長モード」を利用できます。これを有効にする

と、スライドショーを実行している間、内蔵ディスプレイを横長(ランドスケープ)で使う様になります。iPadは、4方向のデバイスの回転をサポートしていますので、デバイスを横長向きに回転すれば横長の表示になります。



解像度選択が可能な外部ディスプレイが接続されている場合に表示される解像度選択ボタン。タップする事で解像度選択操作が行えます。なお、解像度選択操作は、本アプリが最初に解像度選択可能な外部ディスプレイの接続を検出した時も自動的に促されます。

※本ボタンが表示されるかどうかの判定は、複数選択モードに入る際に行われます。複数選択モードに入ってから外部ディスプレイを接続した場合には、本ボタンは現れないので、その場合、解像度選択が必要になったら一度Doneボタンで複数モードを抜け、改めて複数モードに入り直してください。



複数選択モードのもう一つのサブモードである写真アルバム作成 モードに切り替えるボタンです。

その他の各項目は以下の通りです。

「ALL」ボタン -----リスト上で一枚も写真が選択されていない状態で タップすると、全てを選択します。一枚でも選択 されている場合は、全てを選択解除します。

「スタート」ボタン-----スライドショーを実行します。写真が一枚も選択 されていない場合は使えません。

「プレゼンテーション」ボタン----トランジションで「手動プレゼンモード」を選択した場合に、「スタート」ボタンがこのボタンに変わります。手動プレゼンモードを実行します。 手動プレゼンモードは、写真を一枚も選択していなくても実行可能です。

「Done」ボタン-----複数選択モードを終了し、メイン画面に戻りま す。 横長モード(iPhone Only)------iPhoneでは、本アプリは縦長(ポートレート) モードのみのサポートですが、このスイッチをオ ンにすると、スライドショー実行中は、内蔵ディ スプレイを横長に使って画像を表示します。 シャッフル------このスイッチがオンの場合、選択された写真をラ ンダムに表示します。オフの場合は、リストの上 の方から順に表示します。 ります。(シャッフル時は、異なる順番で表示し ます。) 再生時間-------------スライドショーで、写真を表示している時間(切 り替え効果が終了してから、次の写真を読み込み に行くまでの時間)を設定します。Tapを選択す ると、時間制限が無くなり、画面上のタップでし か切り替えが行えなくなります。 ※なお、スライドショーを途中で強制終了したい場合 は、画面上を長押し(タッチして、そのまま指で押し たままの状態でいる)してください。何秒か長押しし 続けると、画面の指でタッチしている位置に「中止」 ボタンが現れます。そのまま指を離すと中断します。 トランジション -----スライドショーで、写真が切り替わる際の効果を 設定します。ここで「手動プレゼンモード」を選 択すると、プレゼンテーションモードを利用でき ます。

#### AirPlayへの出力設定

AirPlay経由(WiFi)での外部ディスプレイ出力は、AirPlay出力ができるハードウエア環境(無線LAN環境、AirPlay対応機器等)が整っている事と、iOSデバイス自体がミラーリング出力可能であるという条件が満たされないと利用できません。ミラーリングが可能なのは、iPhone 4S/iPad 2以降のiOSデバイスです。それ以外のiOSデバイスでは、外部ディスプレイ出力を利用したい場合は、Dockコネクター経由での有線接続が必要です。

また、上記の条件を満たしている場合でも、ユーザーが手動でミラーリングを 有効にしないと、アプリから有効なAirPlay機器を検出できません。これは現 状のiOSの仕様です。

ミラーリング機能の有効化は、以下の手順で行えます。

 ミラーリングを有効にしたいタイミングで、iOSデバイスのホームボタン (下図)をダブルクリックする



2. タスクリスト(下図)が画面下部に表示される タスクリスト(下図)が画面下部に表示される



3. タスクリスト部をiPadは1回、iPhoneなら2回、右へフリックする



4. AirPlayの設定ボタン(下図)を見つけてタップ



5. 出力先選択のインターフェースが現れるので、出力先を選択する (iPhoneやiPadと出ているのは、AirPlayを利用しないで内蔵ディス プレイを利用するための項目)



6. AirPlay機器を出力先に選択すると、オプションとして「ミラーリング」という下位項目が現れるので、オンにする(下位項目が現れない場合は、そのiOSデバイスはミラーリング出力に非対応)



7. ホームボタンを1回クリックするか、アプリ画面をタップしてタスクリストを閉じる。AirPlay接続が成功した場合は、ステータスバーが青色(下図参照)になる



以上です。

#### シナリオレスプレゼンテーション

- 複数選択モード→スライドショーサブモード -



本機能を利用するには、ス ライドショーの「トランジ ション」で「手動プレゼン

モード」を選択して、プレゼンテーションをスタートしてください。

※本機能は、機能の性格上、2つのディスプレイで違う内容を表示する環境が無い場合は意味を持ちません。従って、本機能は外部ディスプレイが利用できる環境が必須となります。外部ディスプレイが使えない状態では、スタート時に警告が出て機能利用が制限されます。



シナリオレスプレゼンテーションを開始すると、画面 は図の様に、写真リストはそのままに、設定パネル側が シナリオレスプレゼンテーション用の操作パネルにかわ ります。図はiPhoneのものですが、iPadでも機能に違 いはありません。

シナリオレスプレゼンテーションモードを終了するには、「Done」ボタンをタップしてください。

シナリオレスプレゼンテーションでは、リストから写真を選択してから、表示ボタンをタップする事で外部 ディスプレイへ新しい写真を表示することができます。

図 1

画像を選択しない状態でシナリオレスプレゼンテー

ションを開始すると、図1の様に表示されます。Doneボタンの横にある「次に表示

する画像を…」と表示されているエリアが表示ボタンです。写真リストで写真を選択すると、図2の様に選択した写真が表示ボタンに読み込まれます。この状態でタッ



プすることで、その下の「切替効果」及び「方向」(切替効果で方向オプションが存在する効果の場合のみ)で指定した効果を用いて外部ディスプレイの写真を切り替えられます。



写真を選択すると表示ボタンに表示されますが、写真リストのサムネールにも、図3の様なスライド



図2

を模したサインがつきます。そして、表示ボタンをタップして 読み込んだ写真が外部ディスプレイに表示されると、表示ボタ ンは図1の状態に戻り、写真リスト上のスライドサインが図4 の様に暗くなります。

図4

## 写真アルバム作成

- 複数選択モード -



複数選択モードは、スライドショー機能(シナリオレスプレゼンテーション機能も含む)の他に、選択した複数の写真をまとめて写真アルバムとしてPDF化する機能を提供します。

設定項目数が多いため、 iPhoneでは設定パネルが3ページ に渡っています。ユーザーイン ターフェースパーツ以外の部分で フリックすることでページを切り 替えられます。iPadでは、全ての 設定項目が1面に表示されます。 機能の差はありません。

写真を1枚以上選択しすると「PDF作成」ボタンが有効になり

ますので、タップすると設定に従って、本アプリ内にPDFファイルが作成されます。 作成したPDFファイルは、パソコンのiTunes経由で取り出すか、本アプリから他の アプリへ渡す事で取り出す事が可能です。また、「位置固定メモ」を有効にしておく と、位置は固定されていますが、自由な文章を後から書き込み、最終的に別のPDF ファイルに合成して出力できます。「Done」ボタンをタップすると、複数選択モー ドを終了し、メイン画面に戻ります。



複数選択モードのもう一つのサブモードである写真アルバム作成 モードに切り替えるボタンです。

以下、各設定項目の解説です。なお、「PDF作成」や「Done」をタップした時点で 設定内容が保存され、次回以降に自動的に設定されます。

カバー署名------「表紙」や「裏表紙」をオンにした場合に、そこ に表示される署名。

出力ファイル名 ----------------保存されるPDFファイルの名称です。設定を省略 した場合、PhotoAlbum年月日時分秒 **.**pdfの形 式で保存されます。

> ※名称を設定した場合、同一名のファイルがすでに保存 されていると警告無しに上書きされます

撮影データ------オンにすると、写真に記録されている**EXIF**などの 撮影データを付記します。

ノンブル -----ページ番号を表示します。

表紙 ------表紙ページを付けます。

位置固定メモ ------各写真に対して1つ、ユーザーが自由に文章を記

入できるメモ欄 (ノート)を確保します。位置は

本アプリが決めてしまいますが、フォント(字

形、サイズ、色)はメモ欄単位で設定可能です。

ナンバー自動挿入 ------メモ欄に対して、1から順に番号を入れます。メ

モ欄の編集機能で編集可能です。

作成者 ------PDFファイルの作成者プロパティとして埋め込む 文字列を設定します。 タイトル ------PDFファイルのタイトルプロパティとして埋め込 む文字列を設定します。また「表紙」がオンの場 合に、表紙に表示されます。 主題 ------PDFファイルの主題プロパティとして埋め込む文 字列を設定します。 コピー可 ------PDFファイルのコピー可能フラグプロパティとし て埋め込む値を設定します。 ※ここでいうコピーは、ファイルのコピーではなく、 ビューアーにて表示した際に個々のオブジェクトを (クリップボードなどに) コピーできるかどうかで す。実際にコピーができるかどうかについては、ビュ アーの実装次第でしょう 印刷可 ------PDFファイルの印刷可能フラグプロパティとして 埋め込む値を設定します。 ※実際に印刷できるかどうかは、ビュアーの実装次第で しょう ページサイズ-----1ページの大きさを設定します。レター、A4、B5 サイズについては、簡便に入力可能です。それ以 外の大きさにしたい場合は、数値が表示されたボ タンをタップして数値パッドを呼び出してくださ い。左側のボタンが横幅、右側が縦高です。値は 72dpi単位の値です。縦長(ポートレート)と横 長(ランドスケープ)を切り替える場合は、<->ボ タンで横と縦の値を入れ替えられます。 写真解像度------写真アルバムに埋め込む写真の解像度(データ 量)を設定します。「高解像度」を指定すると、

ファイルサイズがかなり大きくなりますので、	注
意してください。	

1ページ画像枚数 ------1ページに割り当てる写真の枚数を1~3枚から設定します。

# アプリ情報

バージョン情報・著作権情報・環境設定



アプリ情報には、本アプリの バージョン番号と著作権が表示 されます。

また、環境設定もここで行えます。

環境設定項目の解説です。

書き込み付きP...ファイル名末尾 ---ノートの内容を合成したPDFファイルを出力する 際、元のPDFファイルの後ろに自動的に付加され る文字列を設定できます。

ソート用情報をキャッシュ ------写真リストでソートを行う際に必要な情報は、取 り出すのに時間が掛かります。本機能をオンにし ておく(初期値:オン)と、一度取得した情報を 保存し、次回情報収集時には、再利用する様にな り、時間が掛かる処理を最小限(前回キャッシュ

> ※iOSデバイスに格納している写真データに大幅な変更 があった場合や、バックアップからの復元などでテン ポラリエリアの初期化が行われた際などは、ほぼ全て のキャッシュデータが無効になるので、時間が掛かり ます

時からの差分のみ)に抑えることができます。

シュと実際の写真の格納状況に不整合が発生し、 写真リストの操作やソート処理に不具合が発生す る場合、本ボタンでキャッシュを削除することが できます。削除後は、一旦アプリを再起動してく ださい。

#### Copyright © 2012 Chime & Beeper

# オモイデ・稲

- Version 1.0 -

取扱説明書簡易版

初版作成: 2012年6月11日